



縮尺 1 : 5 0 0

調 查 名 宮妻峽周辺環境整備事業（地質調査）

[illegible]

シート No.

ボーリング名	既 存 N o . 1		調査位置		三 重 県 四 日 市 市 水 沢 町 地 内					北 緯		
発 注 機 関	四 日 市 市 都 市 計 画 部 営 繕 課				調査期間	平成 8 年 6 月 1 1 日～ 8 年 6 月 1 3 日				東 経		
調査業者名	東 邦 地 水 株 式 会 社 電話 (0593-31-7311)		主任技師		竹 居 信 幸		現 場 代 理 人	小 林 茂 樹	コ ア 鑑 定 者	近 藤 勇	ボーリング グ責任者	近 藤 勇
孔 口 標 高	+331.23m	角 180° 上 90° 下 0° 度	方 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 向	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試 錐 機			K R - 1 0 0		ハンマー 落下用具	フ ・ - リ ー
総 掘 進 長	15.00m					エ ン ジ ン			N F - 8 0		ポ ン プ	V - 6

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 宮妻峡周辺環境整備事業（地質調査）その2

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	既存 N o . 2		調査位置	三重県四日市市水沢町地内				北 緯	
発注機関	四日市市都市計画部 営繕課			調査期間	平成 8 年 6 月 1 7 日～ 8 年 6 月 1 9 日			東 経	
調査業者名	東邦地水株式会社 電話(0593-31-7311)		主任技師	竹居 信 幸	現 場 代 理 人	小林 茂 樹	コ ア 鑑 定 者	近 藤 勇	ボーリング責任者 近 藤 勇
孔口標高	+335.70m	角 度	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 エンジン
総掘進長	14.50m							K R - 1 0 0	ハンマー落下用具 フ ・ - リ -
								N F - 8 0	ポンプ V - 6

標 尺 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験()	掘 進 月 日				
											深 度 (m)	10cm ごと の打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 —○—	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)			試 料 番 号	採 取 方 法		
												0	10	20											
1					砂 礫	暗 褐 灰	中 位 ／ 密 な ／ 非 常 に 密 な ／ 中 位		崖錐堆積物 φ5～20mmの角礫主体 所々φ20～30mmの角礫混入し、部分的にmaxφ60mmの角礫点在する 砂は粒子不均一な粗砂 全体にシルト少量混じる 0.3mまで腐植物多く混入する 2.5m付近までφ80～100mmの角礫点在する 全体に漏水性があり、9.5m付近より特に著しい 含水中位	1.15	7	10	6	23 30	23										
2										1.45					2.15	5	4	6	15 30	15					
3										2.45					3.15	9	8	9	26 30	26					
4										3.45					4.15	8	6	8	22 30	22					
5										4.45					5.15	10	6	9	25 30	25					
6										5.45					6.15	7	6	8	21 30	21					
7										6.45					7.15	7	7	6	20 30	20					
8										7.45					8.15	9	8	10	27 30	27					
9										8.45					9.15	8	5	6	19 30	19					
10										9.45					10.15	9	9	13	31 30	31					
11										10.45					11.15	24	24	12 8	60 28						
12										11.43					12.15	9	11	10	30 30	30					
13										12.45					13.15	14	14	25	53 30	53					
14										13.45					14.15	7	6	7	20 30	20					
	321.20	14.50	14.50							14.45															

ボーリング柱状図

調査名 宮妻峡周辺環境整備事業（地質調査）その3

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N o . 3		調査位置	三重県四日市市水沢町地内				北緯	
発注機関	四日市市都市計画部 営繕課			調査期間	平成 8 年 6 月 2 0 日 ~ 8 年 6 月 2 1 日			東経	
調査業者名	東邦地水株式会社 電話 (0593-31-7311)		主任技師	竹居 信幸	現場代理人	小林 茂樹	コア鑑定者	近藤 勇	ボーリング責任者 近藤 勇
孔口標高	+327.33m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90°	使用機種	試錐機 K R - 1 0 0 エンジン N F - 8 0
総掘進長	6.41m	度		向				ハンマー 落下用具 ポンプ	フ・ーリー V - 6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験()	掘進月日					
											深 度 (m)	10cm ごと の打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 —○—	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)			試料 番号	採取 方法			
												0	10	20												
											1.15	11	41	8 1	60 21											
1					砂礫	淡茶褐 ／ 暗褐灰	非常に密な ／ 非常に密な		崖錐堆積物 φ5～20mmの角礫主体 全体にφ60mm程度の角礫多く混じり、φ80～100mmの角礫点 在する 1.5m付近、10cmの短柱状コアとして採取 砂は粒子不均一な粗砂 マトリックスとしてシルト少量混じる 含水中位	5.20 ≡	1.36															
2				2.15							12	12	13	37 30	37											
3				2.45																						
4				3.15							16	17	15	48 30	48											
5	322.33	5.00	5.00	4.15							20	16	20	56 30	56											
6	320.92	1.41	6.41		砂礫	暗茶灰	非常に密な		河川性堆積物 花崗岩起源の礫多く混じる φ3～20mmの角礫主体（まれに円礫混入） maxφ60mmの角礫混じる 5.6m付近、10cmの短柱状コアとして採取される礫存在 砂は粒子不均一な粗砂 含水多い		4.45															
7				5.15							20	24	16 5	60 25												
8				5.40																						
9												6.15	21	26	13 6	60 26										
												6.41														